

# 記入例

別記第1号様式

令和8年度 根室市文化賞（奨励賞）候補者推薦書（個人用）

ふりがな 候補者氏名	ね むろ た ろう	生年月日	年 齢	根室市に住み ついた年月日	根室在住 年 月
	根 室 太 郎	S〇年〇月〇日	満〇才	S〇年〇月〇日	50年
職 業	無 職	本 籍	根室市常盤町2丁目27番地		
		住 所	根室市曙町1丁目30番地		
部 門	芸 術（文 学）				
人 物	〇〇〇〇〇〇の▲▲▲として◆◆◆◆◆◆◆◆をする傍ら、指導的な役割を果たし、温厚誠実な人柄で会員からの信望も厚い。				
経 歴 ・ 賞 罰	昭和〇年〇月××校卒業後、△△△に従事。現在に至る。 〇〇町会青年部長から現在は町会事務局を担当。 〇〇同好会事務局。 平成〇年〇月根室市〇×賞受賞。				
推 薦 す る 事 項	<p style="color: red; text-align: center;">※この欄については個人の活動、事績を具体的にご記入下さい。</p> <p>××校〇年生から同校文芸部に所属し、創作活動始める。昭和〇年に根室市の文芸同好会に参加して本格的に小説を執筆、平成〇年に—————に—————を投稿、最高賞の「—————賞」を受賞する。その後、道内各文芸誌に数々の作品を発表し、受賞を繰り返す。（作品別紙のとおり） 平成〇年〇月、数ある文芸誌の中でも国内最高レベルと言われる—————に投稿した短編小説—————が認められ、×××賞を受賞する。 小説の内容も根室を舞台に繰り広げられ、郷土を愛する氏の生き方そのものが地域文化の振興に貢献し、受賞に値するものと考え。</p>				
そ の 他 参 考 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>• —————を永年続け、—————</li> <li>—————ている。</li> <li>• —————して、—————</li> <li>—————している。</li> </ul>				
推 薦 者	住 所	職 業	氏 名		
	根室市〇〇町1丁目1番地	漁 業	教育 良夫 印		

○記入は黒インク又は黒ボールペンを使用してください。

記入例

別記第2号様式

令和8年度 根室市文化賞（奨励賞）候補者推薦書（団体用）

ふりがな 候補団体名	さーくる まるまるまる サークル ○ ○ ○		所在地	根室市曙町1丁目30番地		
代表者氏名	根室 太郎	代表者の 地 位	会 長	設 立 年 月 日	S○年○月○日	
部 門	教 育（社会教育）					
組 織 及 び 沿 革 の 概 要	昭和○年○月○日市内の愛好者一名が集い△△△同好会として発足した。その後、結成△周年を記念し更なる飛躍を期してサークル○○○に改め、現在に至る。 会長、副会長、理事○名、監事他 会員○○名で組織。					
事業の目的 及 び 内 容	○○技術の向上を目指すとともに、地域における○○の普及に努め、もって根室市の文化振興を図ることを目的とする。 ・根室市文化祭における発表 ・市民対象の○○講習会 など					
推 薦 す る 事 項	<p style="color: red;">※この欄については団体の活動、事績を具体的にご記入下さい。</p> 結成以来、市の文化祭での発表など定期的な活動はもとより、市民向けの講習会を開催して地域における○○の普及に尽力している。 平成○年○月には、市内をはじめ道内各地の○○サークルを一同に集めて、その成果を市民に発表するなど（別添新聞記事を参照）、××文化の振興にはなくてはならない存在である。					
受賞又は発表 した 事 項	・平成○年○月 地域に密着した地道な活動が認められ、地域○○○表彰 ・平成○月○日 道内○○技術連盟推薦により、全国大会出場。優秀賞を受賞。 （別添参考資料を参照）					
そ の 他 参 考 と なる 事 項	・平成○年○月 道東○○大会を根室市で開催し、大会を主管する。（××人参加）					
推 薦 者	住	所	職	業	氏	名
	根室市××町2丁目2番地		会 社 員		教 育 良 子 印	

○ 記入は黒インク又は黒ボールペンを使用してください。